

イー歯トーブ 8020  歯と口のハテナ

県歯科医師会

②

歯は生き物にとって、健康を維持するためにとっても大切な役割をしています。野生動物では、歯が無くなることは死を意味するとも言われます。動物の歯は▽獲物をつかまえる▽食べ物を食いちぎる・かみ砕く▽攻撃や身を守るための武器となる▽物をくわえて運ぶ(人間の手のかわり)——とさまざまな働きをします。

人間の歯は上下合わせて28本あり(親知らずを除く)、それぞれに形や大きさが異なり、一本一本が大切な役割を持っています。前歯(中切歯と側切歯)は、食べ物をかみ切ることに関わ

毎日手入れし大切に

り、犬歯(糸切り歯)は肉などを引き裂くときに使われます。臼歯(小白歯と大白歯)は、食べ物をかみ砕き、すりつぶします。さらに、人間の歯は▽食べ物の中の異物を分別する▽発音・

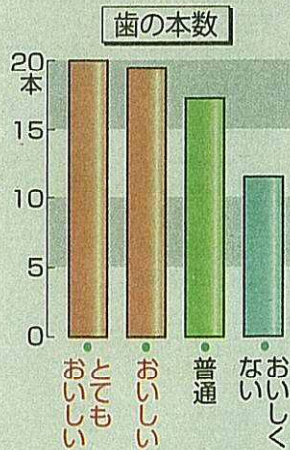
会話を助ける▽笑顔の美しさや表情を助ける▽歯ごたえや味覚を豊かに保つ▽姿勢や体のバランスを保つ▽力仕事やスポーツで食いしぼることによって全力が出せる—など、人生を豊かに



児玉 厚三(こだま こうぞう)
1958年生まれ。岩手医科大学歯学部卒。県歯科医師会常務理事。こだま歯科医院院長。滝沢市在住。埼玉県出身。

健康維持の役割

児玉 厚三



「食の満足度および歯科保健行動と現在歯数との関連について」(8020推進財団 指定研究事業報告2007)

過ごすために欠かせないものです。

歯の本数と食べられる食材には大きな関係があり、歯が無くなると、食べる物の種類が限られ、味覚も鈍り食事に対する満足度も低下してしまいます。どの歯を失っても、食事に影響します。さらに、歯が抜けたまま放置すると、かみ合わせの異常や他の症状を誘発し、心身の健康へ影響します。毎日のお手入れをしっかりと、歯を大切にしましょう。

(月曜日に掲載します)